

令和8年度 JOBクラス（金） 年間カリキュラム

<p>【ねらい】</p> <p>① コミュニケーション能力の向上(対人スキル/会話のキャッチボール)。 ② 社会的生活スキルの向上(SSTを通して身につける)。 ③ 就労体験を通して、SSTで学んだことを般化させ将来に繋げていく。</p> <p>【支援方針】</p> <p>① 対人スキルや言葉を介したやり取りなどを学んでもらえるように、SSTを取り入れる。 ② 就労体験では児の得意不得意を見極めながら、将来に繋がられるような作業内容を提示する。</p>				
---	--	--	--	--

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)		
4月	第1週目 就労体験 第2・3・4週目 ソーシャルスキルトレーニング(SST)	●自分の得意・不得意を把握する。 ●他児と交流を持ち、関係性を構築する。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的な生活スキルの獲得。	●進学・進級による環境の変化から情緒が乱れ、活動への集中が難しくなる。 ⇒児童のレベル、ペースにあったスケジュールを進めていく。		
5月			●活動時間中、集中して一つの仕事に取り組むことができるようになる。		【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。	
6月					・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。	
7月		●周りのことを考えて行動できるようになる。		【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成(数、大小、色など)。 ・場に適した行動ができるようになる。	●活動への慣れから、作業が雑になる。 ⇒児童のモチベーションになるものを提示し、最後まで集中して作業に取り組むことができるようになる。	
8月			●周りのことを考えて行動できるようになる。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。 ・コミュニケーションツールの開拓(指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等)。 ・読み書き能力の向上。		
9月				●グループワークに取り組み、他者と自分の意見に折り合いをつけることができるようになる。		【人間関係・社会性】 ・アタッチメント(愛着行動)の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。
10月		●周りのことを考えて行動できるようになる。			●グループワークに取り組み、他者と自分の意見に折り合いをつけることができるようになる。	●集団で意見を発表することが難しい。 ⇒ペアワークなどからスモールステップで他者へ意見を伝える練習を行う。
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						